

2019（平成31）年度
福岡県立大学大学院
学生募集要項

（春季）

人間社会学研究科 修士課程
看護学研究科 修士課程



福岡県立大学

目次

福岡県立大学大学院 アドミッションポリシー

1 募集人員及び入試日程	1
2 出願資格	2
3 出願手続	4
4 入学者選抜方法	6
5 合否の通知及び合格発表	7
6 入学手続	7
7 入学料	8
8 長期履修制度について	9
9 その他	9
10 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて	9
人間社会学研究科の概要	11
看護学研究科の概要	16

入学志願票(人間社会学研究科)

入学志願票(看護学研究科:研究コース受験用)

研究計画書

写真票・受験票

大学院受験資格認定申請書

位置図

福岡県立大学大学院 アドミッションポリシー

人間社会学研究科

(1) 求める学生像

現在、少子・高齢化、地方分権化、自己実現要求の高まりに伴って、地域政策、福祉政策、子ども教育、対人援助に関わる高度な専門的知識・技術を持った職業人が必要とされてきています。本研究科では、とくに、これらの専門知識を統合させ、地域社会において高度福祉社会の実現に向けて貢献できる人材を養成しようとしています。

そこで、学部教育を基礎として、より一層の専門性を持った人材を養成するとともに、職業人のリカレント教育の要請に応えることを目指し、3つの専攻を設置しています。このため、本研究科では、次のような大学院生を求めています。

1. 専門分野における国内外の論文の読解力を有している人
2. 専門分野において大学卒業程度の知識を有している人
3. 専門分野の知識をもとに研究の見通しを立てることができる人
4. 専門分野の知識をもとに新たな展開を表現できる人
5. 専門分野に関心と問題意識を持っている人
6. 高度福祉社会の実現のために、積極的に専門性を身につけ、役立てたいと考えている人
7. 専門分野に関して自らの考えを論理的に伝えるためのスキルを有している人
8. フィールドワークや学外施設実習に必要なコミュニケーションスキルを有している人

(2) 入学者選抜の基本方針

【社会福祉専攻】

- ・ 社会福祉専攻としての基礎的能力と適性を備えた学生を選抜するために入学者選抜を実施する。
- ・ 外国語（英語）で、論文読解力、人間社会に関連する知識を評価し、専門科目で、社会福祉分野の知識、論理性、表現力、関心、意欲を評価し、研究計画書で、社会福祉分野の知識に基づく研究の見通し、関心、意欲、論理性、論文読解力を評価し、口頭試問で、表現力、関心、意欲、論理性、コミュニケーションスキル、社会福祉分野の知識、研究の見通しを評価する。大学卒業後の経験を一定以上有する受験者は、外国語（英語）の代わりに小論文での受験も可能とし、その場合も外国語（英語）と同様、論文読解力、人間社会に関連する知識を評価する。

【子ども教育専攻】

- ・ 子ども教育専攻としての基礎的能力と適性を備えた学生を選抜するために入学者選抜を実施する。
- ・ 外国語（英語）で、論文読解力、人間社会に関連する知識を評価し、専門科目で、子ども教育分野の知識、論理性、表現力、関心、意欲を評価し、研究計画書で、子ども教育分野の知識に基づく研究の見通し、関心、意欲、論理性、論文読解力を評価し、口頭試問で、表現力、関心、意欲、論理性、コミュニケーションスキル、子ども教育分野の知識、研究の見通しを評価する。大学卒業後の経験を一定以上有する受験者は、外国語（英語）の代わりに小論文での受験も可能とし、その場合も外国語（英語）と同様、論文読解力、人間社会に関連する知識を評価する。

看護学研究科

(1) 求める学生像

本研究科では以下に記すような向学心のある方を求めています。

1. 看護学の基礎的知識を有している人
2. 専門分野の基礎的知識を有している人
3. 専門分野における国内外の論文の読解力を有している人
4. 専門分野の知識をもとに研究の見通しを立てることができる人
5. 研究計画もしくは志願理由について論理的に他者に伝えることができる人
6. 専門分野に関心と問題意識をもっている人
7. 専門性をより高め保健医療福祉社会に貢献したいという意思を有している人
8. 看護実践に必要なコミュニケーションスキルを有している人

(2) 入学者選抜の基本方針

- ・ 基礎的能力と知識を備え、専門分野に対する関心と問題意識をもって保健医療福祉に貢献できる多様な人材を選抜するために、入学者選抜を実施する。
- ・ 看護学の基礎的・専門的知識及び論文の読解力は、専門科目共通試験、専門科目分野別試験および外国語試験で評価する。
- ・ 専門分野への関心と問題意識、保健医療福祉社会への貢献、研究の計画性については、研究計画書または志願理由書と口頭試問または面接で評価し、看護実践に必要なコミュニケーションスキルは、口頭試問または面接で評価する。

学生募集要項

1 募集人員及び入試日程

研究科名	専攻名	学位名	募集人員
*1 人間社会学 研究科	社会福祉専攻	修士（社会福祉）	4人
	子ども教育専攻	修士（子ども教育）	1人
看護学 研究科	看護学専攻	修士（看護学）	*2 1人

*1 2019(平成31)年度 春季試験については、人間社会学研究科の心理臨床専攻の募集はありません。

*2 2019(平成31)年度 春季試験については、看護学研究科は研究コースのみ（精神看護学、助産学を除く）募集します。

事前協議締切日 (出願資格の【注意】参照)	2018(平成30)年12月14日(金)
出願期間	2019(平成31)年1月11日(金)から 2019(平成31)年1月21日(月)まで
試験日	2019(平成31)年2月2日(土)
合格発表	2019(平成31)年2月8日(金)
入学手続き期間	2019(平成31)年2月9日(土)から 2019(平成31)年2月20日(水)まで

2 出願資格

人間社会学研究科

***心理臨床専攻については、2019(平成31)年度 春季試験での募集はありません。**

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

- 1 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2019(平成31)年3月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019(平成31)年3月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019(平成31)年3月末までに修了見込みの者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019(平成31)年3月修了見込みの者
- 5 我が国において、外国の大学課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び2019(平成31)年3月修了見込みの者
- 6 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び修了見込みの者
- 7 文部科学大臣の指定した者
- 8 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2019(平成31)年4月1日現在満22歳以上の者

【注意】 出願資格8号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を事前協議締切日までに本学に提出してください。

○研究コース

*** 助産学研究コース及び精神看護学研究コースについては、2019(平成31)年度 春季試験での募集はありません。**

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

- 1 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2019(平成31)年3月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019(平成31)年3月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019(平成31)年3月末までに修了見込みの者
- 4 以下の①～④をすべて満たした者で、本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2019(平成31)年4月1日現在満22歳以上の者
 - ① 看護系短期大学、専修学校、各種学校等の卒業生で、看護師、保健師又は助産師の資格を有する者
 - ② 資格者としての実務経験*が5年以上ある者
 - ③ 論文発表等又は学会発表の業績がある者(業績に関する資料の写し)
 - ④ 研究テーマを持ち、意欲的に学ぶ姿勢がある者
- 5 その他学校教育法第102条に定める大学院入学資格を有する者

【注意】出願資格4号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を必要書類と共に事前協議締切日までに本学に提出してください。

* 実務経験は、2019(平成31)年3月末日までの見込みを含む通算期間とします。

3 出願手続

(1) 出願書類

入学志願者は、以下の出願書類を取りそろえ、出願期間内に本学学務部に提出してください。

なお、2019（平成31）年度 春季試験については、人間社会学研究科の心理臨床専攻の募集はありません。

また、看護学研究科は研究コースのみ（精神看護学、助産学を除く）募集します。

出願書類等	摘 要	人間社会学研究科	看護学研究科 研究コース
入学志願票	本学所定の用紙に記入すること（希望のコースの志願票に記入すること）	○	○
出願資格を証明する書類（見込み証明書を含む）	大学等の卒業証明書又は卒業見込み証明書等（外国語表記の場合は、和訳文を添付すること）	○	○
研究計画書	本学所定の形式で1部提出すること	○	○
受験票・写真票	1. 本学所定の用紙によること 2. それぞれに、所定の事項を記入の上、裏面に氏名を書いた写真（上半身・脱帽、正面向きのもので、出願前3ヶ月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm）を貼ること	○	○
合否通知送付用封筒	返信用封筒（市販の長形3号の封筒(120mm×235mm)）に郵便番号、住所、氏名を明記し、522円分の切手（速達・特定記録料金含む）を貼ること	○	○
受験票返信用封筒	返信用封筒（市販の長形3号の封筒(120mm×235mm)）に郵便番号、住所、氏名を明記し、242円分の切手（特定記録料金含む）を貼付すること	○	○
入学考査料	30,000円（郵便局で郵便為替を購入し同封すること。受取人指定欄は記入しないこと）	○	○
その他	婚姻等により、卒業証明書等と姓が異なる場合は、その事を証明する公的書類（戸籍抄本等）を同封すること	○	○

(2) 出願期間及び出願方法

2019（平成31）年1月11日（金）～2019（平成31）年1月21日（月）17:00 必着。
なお、出願は郵送を原則とし、「書留速達」にて下記まで送付してください。
持参する場合は、出願期間中に学務部までお越しください（土日を除く 9:00～17:00）。

出願書類送付先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学学務部 電話(0947)42-2118(代)

(3) 出願上の留意事項

- (ア) 出願書類を郵送するときは、必ず書留速達とし、封筒表面に「大学院人間社会学研究科入学願書」又は「大学院看護学研究科入学願書」と朱書してください。（市販の封筒をご使用ください。）
- (イ) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- (ウ) いったん受理した出願書類、入学考査料はどのような理由があっても返還しません。
- (エ) その他不明な点は、本学学務部に問い合わせてください。

(4) 受験票の送付

受験票が、2019(平成31)年1月29日(火)までに未到着の場合、本学学務部に連絡してください。
連絡先 電話(0947)42-2118(代)

(5) 障害等を有する入学志願者

本学に入学を志願する人で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすると判断する人は、事前協議締切日までに本学に申し出てください。

4 入学者選抜方法

(1) 試験日時及び内容

2019（平成 31）年 2 月 2 日（土）

人間社会学研究科	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験科目</th> <th>試験の内容</th> <th>配点</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国語（注 1, 2）</td> <td>英語</td> <td>100</td> <td>10:00～11:00</td> </tr> <tr> <td>専門科目</td> <td>専攻に関するもの</td> <td>200</td> <td>11:20～12:50</td> </tr> <tr> <td>口頭試問</td> <td>あらかじめ提出した研究計画書に基づく</td> <td>100</td> <td>13:30～</td> </tr> </tbody> </table>	試験科目	試験の内容	配点	時間	外国語（注 1, 2）	英語	100	10:00～11:00	専門科目	専攻に関するもの	200	11:20～12:50	口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30～
	試験科目	試験の内容	配点	時間													
	外国語（注 1, 2）	英語	100	10:00～11:00													
	専門科目	専攻に関するもの	200	11:20～12:50													
口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30～														
<p>(注 1)</p> <p>○社会福祉専攻 出願資格 1 号～7 号のいずれかに該当し、かつ 2019（平成 31）年 3 月末までに、大学卒業又は最終学校の卒業又は修了から <u>2 年以上経過</u>する人は、外国語の代わりに小論文（日本語）を選択できます。出願資格 8 号で出願し、かつ 2019（平成 31）年 3 月末までに、最終学校の卒業又は修了後 <u>2 年以上経過</u>する人は、個別審査の上で外国語の代わりに小論文（日本語）を選択できる場合があります。いずれも志願票に希望科目を指定してください。</p> <p>○子ども教育専攻 出願資格 1 号～7 号のいずれかに該当し、かつ 2019（平成 31）年 3 月末までに、大学卒業又は最終学校の卒業又は修了から <u>3 年以上経過</u>する人は、外国語の代わりに小論文（日本語）を選択できます。出願資格 8 号で出願し、かつ 2019（平成 31）年 3 月末までに、最終学校の卒業又は修了後 <u>3 年以上経過</u>する人は、個別審査の上で外国語の代わりに小論文（日本語）を選択できる場合があります。いずれも志願票に希望科目を指定してください。</p> <p>(注 2) 外国語（英語）の試験では、辞書の持ち込みを認めます。（ただし、電子辞書は不可）</p>																	
看護学研究科	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験科目</th> <th>試験の内容</th> <th>配点</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国語（注 1）</td> <td>英語</td> <td>100</td> <td>10:00～11:00</td> </tr> <tr> <td>専門科目（注 2）</td> <td>専門領域及び専門分野に関するもの</td> <td>200</td> <td>11:20～12:50</td> </tr> <tr> <td>口頭試問 研究コース</td> <td>あらかじめ提出した研究計画書に基づく</td> <td>100</td> <td>13:30～</td> </tr> </tbody> </table>	試験科目	試験の内容	配点	時間	外国語（注 1）	英語	100	10:00～11:00	専門科目（注 2）	専門領域及び専門分野に関するもの	200	11:20～12:50	口頭試問 研究コース	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30～
	試験科目	試験の内容	配点	時間													
	外国語（注 1）	英語	100	10:00～11:00													
	専門科目（注 2）	専門領域及び専門分野に関するもの	200	11:20～12:50													
口頭試問 研究コース	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30～														
<p>(注 1) 外国語（英語）の試験では、辞書の持ち込みを認めます。（ただし、電子辞書は不可）</p> <p>(注 2) 志望する領域の専門科目を受験してください。（なお、専門領域は、基盤看護学領域、ヘルスプロモーション看護学領域、臨床看護学領域の 3 つに分かれています。志願票に自分が志望する専門領域・分野名を記入してください。）</p>																	

(2) 受験上の注意

- (ア) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- (イ) 受験者は、試験開始 30 分前までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- (ウ) 遅刻した場合、試験開始後 20 分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。ただし、口頭試問における遅刻は認めません。

5 合否の通知及び合格発表

(1) 2019 (平成 31) 年 2 月 8 日 (金) 14:00

福岡県立大学管理棟入口に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日発送の郵便で本人に合否を通知します。

(2) 電話等による合否の照会には一切応じません。

(3) 合格発表は以下のホームページにおいても公開します。

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp> (合格発表日の 14:00 以降)

ただし、ホームページによる公開は補助的なもので、正式な合格発表及び合否通知は(1)のとおりです。

(4) 入学試験の結果については、本人の申請により、合格発表の日の翌月 1 日から 1 ヶ月間、簡易開示を行います。(学務部：土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

6 入学手続

(1) 入学手続期間

2019 (平成 31) 年 2 月 9 日 (土) ～ 2019 (平成 31) 年 2 月 20 日 (水) 17:00 必着

(2) 入学手続方法

原則として郵送(必ず書留速達としてください。)により、以下の該当する書類を確認のうえ、送付してください。持参する場合は、入学手続期間中に学務部までお越しくください(土・日・祝日を除く 9:00～17:00)。なお、締切日までに手続を完了しない人は、入学を辞退したものととして取り扱います。

(3) 入学手続に必要な書類

- (ア) 入学料
- (イ) 誓約書(本学所定の用紙、合格通知書と同封して郵送します。)
- (ウ) 世帯員全員の住民票(「県内居住者」として入学される人のみ提出してください。)
- (エ) 卒業・修了見込みで受験した人は、卒業・修了後すみやかにその証明書を提出してください。
- (オ) 外国籍の人は、パスポートの写し又はそれに準ずるもの。
- (カ) その他必要な書類等は、合格通知書とともに通知します。

(4) 提出先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学学務部 電話 (0947) 42-2118 (代)

7 入学料

(1) 入学料の納入について

入学料は、入学手続き時に納付する必要があります。

なお、次のいずれかに該当すれば入学料が免除される場合があります。

- ① 九州北部豪雨（平成29年7月5日からの大雨）及び平成30年7月豪雨（平成30年7月5日からの大雨）で被災し、生計の主たる維持者が所有する自宅家屋の全壊、大規模半壊、半壊及び生計の主たる維持者の死亡等の場合。
- ② 上記にかかわらず入学者と生計を一にする者が、免除を受けようとする入学料の納期限前1年以内において、地震、風水害、火災その他の災害による著しい被害を受けた場合
- ③ 免除を受けようとする入学料の納期限前1年以内において、入学者の学費を主に負担している者に死亡、生別、長期にわたる疾病、失業等の事情が生じた場合
- ④ 入学者と生計を一にする者が、生活保護法（昭和25年法律第144号）による扶助を受けている場合

詳しくは、ホームページ又は本学学務部（電話(0947)42-2118(代)）にお問い合わせください。

(2) 納入金額

- ・ 県内居住者：282,000円
- ・ 県外居住者：520,000円

(3) 納入方法

入学料の納入方法については、合格発表の際に通知します。

【注意】

(ア) 「県内居住者」とは、入学者の生計の主たる維持者（入学者が生計の主たる維持者である場合には本人）が、入学しようとする年の前年の3月1日（2018年3月1日）から入学手続の日まで、引き続き福岡県内に居住している方、または生計の主たる維持者が勤務等の事由により県外居住者であっても、入学者を含む家族の大半が福岡県内に居住している方をいいます。なお、上記県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断します。

(イ) 「県外居住者」とは、上記に該当しない方をいいます。

(ウ) 既納の入学料は、どのような理由があっても返還しません。

【参考】

・ 授業料の納入について

授業料（年額 535,800円）は、入学後に前・後期2回（1期分 267,900円）に分けて納入します。

なお、経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる場合は、授業料の減免、分割納付の制度があります。詳しくは、ホームページ又は本学学務部（電話(0947)42-2118(代)）にお問い合わせください。

・ その他の納入金について

後援会費、自治会費、同窓会費等があります。

8 長期履修制度について

本学の研究科では、主に社会人で就学される学生のために長期履修制度を導入しています。

この制度は、2年の標準修業年限である大学院修士課程を3年間で就学する制度です。学費については、従来の2年分の学費で就学することができます。（2年間の学費を3年間に分けて納付することになります。）

長期履修制度により就学を希望する受験者は、志願票の所定の欄に印を付けて申し込んでください。（合格者には、入学手続き時に長期履修制度申し込み用紙の提出が必要となります。）

なお、研究科委員会の審査により希望に添えない場合もあります。

9 その他

- (1) 試験当日は、大学の食堂は営業しませんので、各自昼食を準備してください。
- (2) 駐車場について、試験当日は、本学の駐車場を利用できます。
- (3) 本学では、電報等による合否通知は一切行っていません。
- (4) 試験中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は一切使用できません。時計は各自で準備してください。
- (5) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次の通りです。
 - ・黒鉛筆（H, F, HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）
 - ・シャープペンシル（黒い芯に限る）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）※外国語（英語）の試験では、辞書の持ち込みを認めます。（ただし、電子辞書は不可）
これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (6) 合格通知等において、コンピューターで表記できない文字は、略字で表記される場合があります。

10 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて

公立大学法人福岡県立大学は、福岡県個人情報保護条例（平成16年福岡県条例第57号、以下「条例」という。）に基づき、個人情報を適正に取り扱います。

本学が入学試験業務に際し、取得した個人情報については、以下のように、適切な取り扱いをいたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続きを行うために使用します。
- (2) 入学手続き者のみ、個人情報を①教務関係（学籍管理等）、②学生支援関係（健康管理、授業料減免、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (3) 入学者選抜で取得した成績を、入学年度における授業料減免、奨学生選抜等において利用する場合があります。
- (4) 入学者選抜を通じて取得した個人情報の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究及び広報活動等の業務に利用する場合があります。

ります。

- (5) 本学の関連団体である同窓会、後援会、自治会等から、入会者確認等の業務を円滑に行うことを目的とした資料提供を求める申し出があった場合、入学手続者の氏名等を利用目的を限定した上で提供する場合があります。
- (6) 本学が取得した個人情報は、条例第5条第2項に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

福岡県立大学大学院 人間社会学研究科の概要

1 福岡県立大学の歴史

福岡県立大学は、1992（平成4）年4月に、人間社会学部（社会学科、社会福祉学科、人間形成学科）をもつ単科4年制大学として発足しました。本学人間社会学部は、21世紀における人間社会の諸問題に対応した研究・教育を行い、特に少子高齢化、地方分権化、生涯発達要求の高まりといった社会の諸課題の解決に貢献できる視野の広い専門的職業人の育成を目的とするもので、1995（平成7）年度に完成した大学です。

2 設立の趣旨（大学院設置の趣旨）

ここ数年、社会状況が大きく変化し、少子・高齢、地方分権化、自己実現要求の高まりに伴って、地域政策、福祉政策、生涯学習、対人援助に関わる高度な専門的知識・技術を持った職業人が必要とされるようになってきました。とくに、これらの専門的知識を統合させ、地域において高度福祉社会の実現に貢献できる人材の養成を行うことが求められています。そこで、人間社会学部を基礎とし、より一層の専門性を持った人材の養成と、職業人のリカレント教育の要求に応えることを目指し、平成9年に大学院修士課程人間社会学研究科を設置しました。

3 福岡県立大学大学院人間社会学研究科（修士課程）について

<社会福祉専攻>

(1) 構成

社会福祉研究の総合化・統合化の必要性より、社会福祉専攻では①社会福祉分野、②地域社会分野の2分野で構成されています。研究内容は相互に関連し学術研究の連携を図ります。

(2) 特色

- ① 社会福祉分野では、児童と家族、障害者、高齢者等の援助を必要とする人々の生活課題について、個人や家族、集団、地域等における人間関係やサービス利用状況等を含めて全体的に把握することで、当事者の育成や保護、介護、社会参加、自立支援等のあり方を研究していきます。
- ② 地域社会分野では、地域開発、住民の生活と福祉、地域社会の産業・雇用の促進等を目指す地域政策を研究し、また地方自治体における社会福祉の政策・制度、福祉計画等についての問題を追求します。

(3) 科目履修の配慮

働きながら学ぶことができるよう、1年次から土曜日・日曜日・祝日にも授業を開講することで科目が履修できるよう配慮します。その際、社会福祉専攻に所属する大学院生の希望を基本としつつ、教員との日程調整などによって授業開講日時を決めることとします。

特に優秀な学生は1年間の就学で修士課程を修了出来る制度を設けています。それらの学生には1年次目から修士論文の作成を課し、定められた単位を修得した場合は1年間の就学で課程修了を認めるものとします。

<心理臨床専攻> *2019（平成31）年度 春季試験については、募集はありません。

(1) 構成

心理臨床専攻では、心理学分野の高度な専門職業人を養成するために、臨床心理学に関わる基礎的・基本的な科目群ならびに実習科目群である「心理臨床基礎科目」、心理学全般の領域からなる「心理学専門科目」、以上に含まれない公認心理師（※）になるために必要な科目である「実践展開科目」で構成されています。

※ ただし、公認心理師試験の受験資格を得るためには、4年制大学において省令で定める科目を履修していることが必要です。

(2) 特色

- ① 心理学の基礎を学習するとともに、心理的支援を必要とする人に対するカウンセリングなどの実践能力を養成します。心理臨床の専門性を高めながら、医療、福祉、教育等の分野で他の専門的職業人と協働し、十分に活躍できる心理学分野の高度な専門職業人を養成します。
- ② 本専攻では、国家資格である公認心理師となるために必要な科目を配置しています。また、日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院です。
- ③ 1年次より特別研究を課し、心理学分野について主体的に研究する能力を育成します。
- ④ 実習は、学内の心理教育相談室や医療、福祉、教育分野の実習機関で2年間にわたって行い、心理療法や心理査定についての基本的な技能を実践的かつ体系的に身につけられるように配慮しています。

(3) 科目履修の配慮

社会人に対しては次の配慮を行います。社会人とは、2頁の出願資格の1～7に該当し、かつ2019（平成31）年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から3年以上経過した者をいいます。

社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で科目が履修できるよう配慮します。ただし実習を行うため、2年次にも平日昼間、週に複数日の登校が必要です。

<子ども教育専攻>

(1) 構成

子ども教育専攻では、保育・幼児教育及び小学校段階を中心とする学校教育分野、すなわち子ども教育分野における人間形成の営みとその諸課題を、保育学・教育学、児童福祉学及び関係諸科学から研究し、理論と実践の往還と融合を図ること等により、高度な専門知識だけでなく、様々な教育課題の解決に資する優れた課題解決能力や、教育現場で中核的な役割を担える質の高い実践的指導力を身に付けます。

(2) 特色

- ① 本専攻では、子ども教育分野の高度な専門職業人及び研究者を育成することを目的としています。
- ② 子ども教育に関わる先進的な取組事例の研究などを通じて、保幼小連携の強化への取り組みに対応できるような幅広い専門知識を修得します。
- ③ 子ども教育分野における今日的な教育課題や地域教育課題を自ら見出し、解決できるような保育者・教員などの高度専門職業人として必要とされる、優れた問題解決能力を修得します。
- ④ 子ども教育の現場での実践実習と大学院における理論学習の往還を重ねて、必要とされる質の高い実践的指導力を修得します。

(3) 科目履修の配慮

社会人に対しては次の配慮を行います。社会人とは、2頁の出願資格の1～7に該当し、かつ2019（平成31）年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から3年以上経過した者をいいます。

社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で科目が履修できるよう配慮します。

福岡県立大学人間社会学研究科 授業科目及び担当者(平成30年度)

専攻	科目区分	授業科目	担当者	年次	単位	
社会福祉専攻	コア科目	特別研究	細井勇・住友雄資・本郷秀和	1～2	4	
		社会福祉研究法	住友 雄資	1	2	
		フィールドワーク	細井勇・住友雄資・本郷秀和	1	2	
		量的研究法	本郷 秀和	1・2	1	
		質的研究法	住友 雄資	1・2	1	
	社会福祉分野	社会福祉研究	細井 勇	1・2	2	
		社会福祉演習	細井 勇	1・2	2	
		ソーシャルワーク研究	河野 高志	1・2	2	
		ソーシャルワーク演習	河野 高志	1・2	2	
		高齢者福祉研究	本郷 秀和	1・2	2	
		高齢者福祉演習	本郷 秀和	1・2	2	
		障害者福祉研究	門田 光司(非常勤)	1・2	2	
		障害者福祉演習	門田 光司(非常勤)	1・2	2	
		地域福祉研究	村山 浩一郎	1・2	2	
		地域福祉演習	村山 浩一郎	1・2	2	
		子ども家庭福祉研究	奥村 賢一	1・2	2	
		子ども家庭福祉演習	奥村 賢一	1・2	2	
		精神保健福祉研究	住友 雄資	1・2	2	
		精神保健福祉演習	住友 雄資	1・2	2	
		福祉制度比較研究	鬼崎 信好(非常勤)	1・2	2	
	社会保障制度研究	未定	1・2	2		
	地域社会分野	地域問題研究	堤 圭史郎	1・2	2	
		地域文化研究	未定	1・2	2	
		地域文化演習	未定	1・2	2	
	心理臨床専攻	心理臨床基礎科目	臨床心理学特論	小山憲一郎・岩橋宗哉	1・2	4
			臨床心理面接特論	岩橋 宗哉	1・2	2
			心理支援に関する理論と実践	小山憲一郎・池 志保	1・2	2
臨床心理査定演習			吉岡 和子	1・2	2	
心理的アセスメントに関する理論と実践			池 志保	1・2	2	
臨床心理基礎実習A			吉岡・池・岩橋・小嶋・小山・福田	1	1	
臨床心理基礎実習B			吉岡・池・岩橋・小嶋・小山・福田	1	1	
臨床心理実習			岩橋・池・小嶋・小山・福田・吉岡	2	1	
心理実践実習A			岩橋・池・小嶋・小山・吉岡	1～2	10	
心理実践実習B			岩橋・池・小嶋・小山・吉岡	1～2	2	
心理学専門科目		A群	心理統計法特論	上野 行良	1・2	2
			心理学研究法特論	福田 恭介	1・2	2
		B群	発達心理学特論	池 志保	1・2	2
			認知心理学特論	福田 恭介	1・2	2
		C群	社会心理学特論	上野 行良	1・2	2
			司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	森川 友子(非常勤)	1・2	2
			家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	吉岡 和子	1・2	2
		D群	神経生理学特論	麦島 剛	1・2	2
			老年心理学特論	麦島 剛	1・2	2
			保健医療分野に関する理論と支援の展開	小嶋 秀幹	1・2	2
E群		投影法特論	濱野 清志(非常勤)	1・2	2	
		産業・労働分野に関する理論と支援の展開	小嶋 秀幹	1・2	2	
実践展開科目		福祉分野に関する理論と支援の展開	高橋 佳代(非常勤)	1・2	2	
		教育分野に関する理論と支援の展開	田中 克江(非常勤)	1・2	2	
		心の健康教育に関する理論と実践	小山憲一郎	1・2	2	
		特別研究	福田・岩橋・上野・小嶋・麦島・吉岡	1～2	4	

専攻	科目区分	授業科目	担当者	年次	単位
子ども教育専攻	子ども教育 コア科目	教育課題研究	古橋啓介, 藤澤健一, 伊勢慎, 池田孝博, 櫻井国芳, 鷺野彰子, 大久保淳子, 二見妙子, 杉野寿子	1	2
		教育課題演習	古橋啓介, 藤澤健一, 伊勢慎, 池田孝博, 櫻井国芳, 鷺野彰子, 大久保淳子, 二見妙子, 杉野寿子	1	2
		地域教育課題演習	専攻全教員	2	2
		子ども教育実践実習Ⅰ	専攻全教員	1	1
		子ども教育実践実習Ⅱ	専攻全教員	2	1
		特別研究	池田孝博・古橋啓介・藤澤健一	1-2	4
	子ども教育 専門科目	子ども教育課程研究	伊勢慎・大久保淳子	1・2	2
		子どもの心理研究	古橋啓介	1・2	2
		子ども教育研究A	櫻井国芳	1・2	2
		子ども教育研究B	鷺野彰子	1・2	2
		子ども教育研究C	池田孝博・中原雄一	1・2	2
		子どもの福祉研究	杉野寿子	1・2	2
		学校教育研究	藤澤健一	1・2	2
		子育ての社会学	佐野麻由子	2	2
		子ども教育課程演習	伊勢慎・大久保淳子	1	2
		子どもの心理演習	古橋啓介	1	2
		子ども教育演習A	櫻井国芳	1	2
		子ども教育演習B	鷺野彰子	1	2
		子ども教育演習C	池田孝博・中原雄一	1	2
		子どもの福祉演習	杉野寿子	1	2
		学校教育演習	藤澤健一	1	2
		特別支援教育演習	二見妙子	1・2	2
		子ども自立支援特別演習	小嶋秀幹	1・2	2

福岡県立大学大学院 看護学研究科の概要

1 福岡県立大学看護学部の歴史

福岡県立大学は、1945(昭和 20)年に福岡県立保健婦学校として創起し、1952(昭和 27)年設置の福岡県立保育専門学院の両校を起源とし、1992(平成 4)年に 4 年制大学として開学しました。看護学部は、2003(平成 15)年に発展的改組として開学しました。2007(平成 19)年度より、保健・医療・福祉分野の施策展開を推進する中核的な担い手である高度専門職業人としての看護職者や、研究者・教育者を養成することを目指し、大学院修士課程看護学研究科を設置しました。

2 研究科設立の趣旨

看護職者の果たすべき役割は、その活動領域と内容においてますます広がりを見せ、多種多様化してきています。これからの看護職者には、地域内外、施設内外において他の職種と連携をとりつつ、地域住民の健康状況やケアの必要性を的確に判断し、適切なケアを提供するなど、従来以上に主体性や創造力が強く求められており、そこには併せて人間に対する深い理解に裏打ちされた看護実践能力とマネジメント能力が必要とされるようになってきています。本学では看護学部と福祉系の人間社会学部が併設されている点を最大限活かし、地域の保健・医療・福祉分野の施策展開を推進する中核的な担い手である高度専門職業人としての看護職者や、研究者・教育者を養成することを目指し、大学院修士課程看護学研究科を設置しました。

3 研究科の構成と特色

<看護学専攻>

構成

看護学専攻は、基盤看護学領域、ヘルスプロモーション看護学領域、臨床看護学領域、助産学領域の 4 つの専門領域で構成されています。看護学研究科の教育・研究の目的に従い、研究コース、専門看護師コース、助産実践形成コース、助産実践アドバンスコースの 4 コースが設定されています。

教育課程は「専門必修科目」、「共通選択科目」、「看護学分野専門科目」から編成されています。学位の取得要件は、研究コースの場合、専門必修科目から 6 単位、共通選択科目から 8 単位以上、看護学分野専門科目から 16 単位以上（特別研究 8 単位を含む）の計 30 単位以上の単位を修得することです。精神看護専門看護師コースの場合は計 42 単位以上（課題研究 4 単位を含む）、老年看護専門看護師コースは計 43 単位以上（課題研究を含む）、助産実践形成コースは 58 単位以上（課題研究 4 単位を含む）、助産実践アドバンスコースは 30 単位以上（課題研究 4 単位を含む）を修得することが必要です。

特色

1) 研究コース

研究コースでは臨床看護や看護教育を、根拠をもって行うことにつながる基礎的な研究や、看護学や看護教育学の発展につながる研究を行う能力を培い、医療機関等や教育機関で、看護管理者や教

育者として看護の質の向上や看護教育の質の向上に寄与しうる人材の育成を目指しています。

(1) 基盤看護学領域

基盤看護学領域は、基礎看護学、看護教育学、看護心理学、実験看護学の4つの専門科目群から構成されています。高度福祉社会において人々の多様な要望を捉え、適切な看護を提供するための理論的根拠を深めると共に、根拠のある看護実践（EBN：Evidence-based Nursing）を確立していくための科学的思考能力を養います。

看護教育学

患者教育・学生教育・看護師教育・自己教育など看護領域におけるあらゆる教授＝学習過程に共通する教育理論や方法論について修得し、その根底にある教育哲学について学修します。看護教育を実践・研究することのできる人材を育成することを目的としています。

基礎看護学

看護技術の構造について学ぶとともに、理論に基づく効果的な看護技術教育方法について検討し、看護技術の教育実践を分析する方法と学生の力を引き出し高める教育方法を探究します。さらに、従来用いられている看護技術の根拠について、実験看護学との連携により、実験的手法を用いて検証する方法や、効果的な看護技術の開発を推進する能力を修得します。

看護心理学

看護心理学では、認知心理学を基軸として看護学を論理的・科学的に探求していく理論と方法を学びます。特に、看護技術の熟達化について、熟達化のプロセスを行動と認知（技術の獲得過程で生じる行動及び思考の変化）の側面から科学的に検証を行っていきます。また、看護技術の熟達化を促進させるための効果的な教育法についても、看護学と教育心理学や学習心理学の統合をはかりながら研究的視点から探求していきます。

実験看護学

看護学においても客観的実験結果に基づいた研究が必要となります。そのために必要な形態学、生理学、分子生物学などの基本的実験的手法を修得し、これらを用いて、効果的な看護技術の教育や開発を推進する能力を修得します。

(2) ヘルスプロモーション看護学領域

ヘルスプロモーション看護学領域は、地域看護学、思春期ヘルスプロモーション、在宅看護学の3つの専門の科目群で構成されています。ヘルスプロモーション看護学領域では、わが国で長らく問題視されてきた健康課題のみならず、進行する少子高齢社会において新たに顕在化してきた健康課題に対する専門的介入の在り方を、ヘルスプロモーションの理念を基に学術的に探究し、看護実践活動に応用する基盤能力を育成することを目的としています。また、実践研究及び研究の展開に際しては、本学附属研究所ヘルスプロモーション実践研究センターと連携し、地域における実践の場を共有し、諸課題について議論していく場を提供します。

思春期ヘルスプロモーション

出生前後から思春期という人生初期のカテゴリーに関して、周産期領域から学校保健領域までを貫く人間発達の理論をもとに、各発達段階に応じた適切な専門的介入の方法論を探究します。とくに、近代学問からのアプローチを駆使し、性教育の実践展開の基礎となる新たな性教育学理論と、親子・地域の問題解決に向けた官民施策の基礎となる新たな母子保健学理論・思

春期学理論・学校保健理論を学びます。

地域看護学

わが国の喫緊の課題でもある高齢者の孤立化や医療依存度の高い在宅療養者の支援、子育て支援、そして、生活習慣病予防等に着目します。それら課題を看護の理論的枠組みを用いて、個人、家族、グループ、および地域全体を視野に入れ、それぞれの対象特性を把握し、課題の実態を具体的な事例と関連づけながら検討し、ケアやケアシステムについて探求していきます。研究により探求した内容を施策に反映できる人材を育成します。

在宅看護学

高齢期に至る人生後期のカテゴリに関して、人生の仕上げを支援するにふさわしいヘルスプロモーションと人生の場の在り方を対象者とともに構築する姿勢と視点を学びます。

(3) 臨床看護学領域

臨床看護学領域は、成人看護学、老年看護学、精神看護学、小児看護学、代替・補完看護学の5つの専門の科目群で構成されています。臨床看護学領域では、様々な健康課題を持つ個人や家族がより健康的で高いQOL (Quality of life)を実現することにつながる実践研究・教育を行う人材の育成を目指しています。

成人看護学

目まぐるしく変化する社会の中で、健康問題を持ちながら生活を送る成人（その家族）はより一層の自己管理を強いられ、また役割変容を余儀なくされます。これらの対象者に理論やモデルを適用し看護を実践する能力を備えた人材の育成を目指します。また、臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担える能力や臨地実習を指導できる能力を備えた人材を育成します。

老年看護学

老年看護学では、老年看護に関連する理論やモデルを適用して研究を行い、老年看護学と老年看護の質の向上に寄与する人材を育成します。

小児看護学

小児看護学では、幼児期から思春期にある子どもの、看護上の今日的課題を広い視野から理解するため、また、生活の質を高める新たな解決方法を探究するための学術的基礎を学びます。これらの学びから、自らの課題をみつけその課題を探究し研究に繋げていく能力を修得します。

4 学位取得に必要な在籍期間について

本研究科に2年以上在学し、前項の所定の単位を取得し、学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格した者に「修士（看護学）」の学位が授与します。ただし、研究コースにおいては特に優秀で一定の条件を満たせば最短1年での学位が授与されることがあります。なお、長期履修制度を利用する者は修業年限が3年となります。

5 看護学研究科看護学専攻の専門領域・分野・コースの連絡担当者一覧

希望する専門領域・分野・コースの連絡担当者に事前（出願手続前）にメールにて御相談いただくようお願いいたします。（尚、事前相談は看護学研究科への入学を保証するものではありません。本研究科に入学した場合、入学後の教育・研究指導をスムーズに行うためのものです。）

＜基盤看護学領域＞

分野名	コース名	連絡担当者名	メールアドレス
看護教育学	研究コース	石田 智恵美	emishida@fukuoka-pu. ac. jp
基礎看護学		淵野 由夏	fuchino@fukuoka-pu. ac. jp
看護心理学		永嶋 由理子	nagasima@fukuoka-pu. ac. jp
実験看護学		江上 千代美	egami@fukuoka-pu. ac. jp

＜ヘルスプロモーション看護学領域＞

分野名	コース名	連絡担当者名	メールアドレス
思春期ヘルスプロモーション	研究コース	松浦 賢長	matsuura@fukuoka-pu. ac. jp
		原田 直樹	n. harada@fukuoka-pu. ac. jp
地域看護学		尾形 由起子	ogata@fukuoka-pu. ac. jp
		山下 清香	yamasita@fukuoka-pu. ac. jp
在宅看護学		尾形 由起子	ogata@fukuoka-pu. ac. jp

＜臨床看護学領域＞

分野名	コース名	連絡担当者名	メールアドレス
成人看護学	研究コース	福田 和美	fukuda-k@fukuoka-pu. ac. jp
老年看護学	研究コース	櫛 直美	ichiki@fukuoka-pu. ac. jp
小児看護学	研究コース	田中 美樹	mtanaka@fukuoka-pu. ac. jp

2019(平成31)年度福岡県立大学大学院入学志願票
(人間社会学研究科)

フリガナ		男 ・ 女	受験番号	志望する専攻
氏名			※	(該当する番号を○で囲むこと)
生年月日	西暦 年 月 日			1. 社会福祉専攻
「4入学者選抜方法の(注1)」に基づき、英語または小論文を選択し、右欄を○で囲むこと			希望科目 英語・小論文	2. 子ども教育専攻
長期履修制度適用希望の有無 右欄のどちらかを○で囲むこと			長期履修制度の適用を 希望します・希望しません	
志願者 住所・TEL	〒 TEL			
緊急時 連絡先 氏名・住所・TEL	氏名 〒 TEL			
年 月 (西暦)	履 歴 事 項			
・	高等学校あるいは中等教育学校卒業から記入すること。職歴も含む。学生募集要項の2「出願資格の3」で受験する者は小学校から記入すること。記入できないときはA4サイズの罫紙を追加して記入すること。			
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				
・				

※印欄は記入しないこと

2019(平成31)年度福岡県立大学大学院入学志願票 (看護学専攻:研究コース受験用)

フリガナ		男 ・ 女	受験番号	志望する領域
氏名		男 ・ 女	※	< 基盤看護学領域 > 看護教育・基礎・看護心理・実験 < ヘルスプロモーション看護学領域 > 思春期・地域・在宅 < 臨床看護学領域 > 成人・老年・小児 (該当するものを○で囲む)
生年月日	西暦 年 月 日			
長期履修制度適用希望の有無 右欄のどちらかを○で囲むこと			長期履修制度の適用を 希望します ・ 希望しません	
志願者 住所・TEL	〒 TEL			
緊急時 連絡先 氏名・住所・TEL	氏名 〒 TEL			
年 月 (西暦)	履 歴 事 項 高等学校あるいは中等教育学校卒業から記入すること。職歴も含む。学生募集要項の2「出願資格の3」で受験する者は小学校から記入すること。記入できないときはA4サイズの罫紙を追加して記入すること。			
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				
.				

※印欄は記入しないこと

研究計画書

フリガナ		受験番号	志望する専攻(領域)
氏名		※	人間社会学研究科は専攻名、 看護学研究科は専攻・コース・専門領域 を記入すること
最終学歴	学科名、課程名等まで記入すること 西暦 年 月 卒業(修了)・卒業(修了)見込み		専攻 コース 領域
入学後の研究計画を書いてください。			

※印欄は記入しないこと

2019(平成31)年度福岡県立大学大学院入学試験

写真票	写真貼付欄 出願3ヶ月以内に撮影したもの	フリガナ		受験番号	
		氏名		※	
		生年月日	西暦 年 月 日		
		志望する専攻・領域・分野名(人間社会学研究科は専攻名のみ記入すること)			専攻 領域 分野 コース

※印欄は記入しないこと

2019(平成31)年度福岡県立大学大学院入学試験

受験票	写真貼付欄 出願3ヶ月以内に撮影したもの	フリガナ		受験番号	
		氏名		※	
		志望する専攻・領域・分野名(人間社会学研究科は専攻名のみ記入すること)			専攻 領域 分野 コース

※印欄は記入しないこと

2019(平成31)年2月2日(土)

	試験科目	配点	時間	
福岡県立大学 大学院	外国語または小論文	100	10:00~11:00	60分
	専門科目	200	11:20~12:50	90分
	口頭試問	100	13:30~	

受験者の心得

- 試験当日は、この受験票を必ず持参し、受験中は机の上に置いてください。
- 受験者は、試験開始30分前(9時30分)までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は試験室に入る前に電源を切ってかばん等にしまってください。
- 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次の通りです。
 - 黒鉛筆(H,F,HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可)
 - シャープペンシル(黒い芯に限る)
 - プラスチック製の消しゴム
 - 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
 - 時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)
 - 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)
 ※外国語(英語)の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)
- 遅刻した場合、試験開始後20分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。ただし、口頭試問における遅刻は認めません。

大学院受験資格認定申請書

平成 年 月 日

福岡県立大学大学院

学研究科長 殿

申請者

(フリガナ)

氏名

印

生年月日 年 月 日

現住所

学校教育法施行規則155条第1項第8号による福岡県立大学大学院受験資格の認定を受けたいので下記の書類を添えて申請します。

記

[添付書類]

人間社会学研究科の志望者

1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書
(研究計画書の冒頭に記載すること。また業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 研究計画書

看護学研究科看護学専攻研究コースの志望者

1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書
(研究計画書の冒頭に記載すること。また業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 研究計画書

看護学研究科看護学専攻専門看護師コースの志望者

1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書(業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 専門看護分野での実務経験を通しての学びと今後の研究課題

福岡県立大学



●JR

- 博多方面から 博多駅→田川伊田駅(約1時間20分)徒歩約15分
- 小倉方面から 小倉駅→田川伊田駅(約1時間)徒歩約15分

●平成筑豊鉄道

- 直方方面から 直方駅→下伊田駅(約30分)徒歩約10分
- 行橋方面から 行橋駅→田川伊田駅(約50分)徒歩約15分

●西鉄バス

- 福岡(天神)方面から 西鉄天神バスターミナル→福岡県立大学(約1時間25分)

学生向け福岡都市圏+筑豊地区バス乗り放題定期券
「筑豊エコルカード」(1ヶ月17,000円)が使えます。

福岡県立大学 学務部

〒825-8585 福岡県田川市伊田4395

電話 (0947)42-2118

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp>

e-mail:nyushi@fukuoka-pu.ac.jp